

## 令和2年度手話施策推進の取り組みについて (ご報告)

### 《主な取り組み》

- (1) 新しい手話の動画サイト【加賀市版】作成と手話動画の撮影
- (2) 小学校等手話教室の開催
- (3) 行政広報番組(ケーブルテレビ)の作成
- (4) 行政広報番組に手話通訳を付したものを放送
- (5) その他

### (1) 新しい手話の動画サイト【加賀市版】作成と手話動画の撮影

【実施施策 I-1-(2)市広報、ホームページ等で手話に関する記事や動画等を掲載】

### 「加賀手話を考える会」を2回開催

令和2年9月25日(金)及び令和3年3月31日

#### 《出席者》

篠原委員、永山委員、西委員、若手ろう者(田丸様、酒井様、山本様)をはじめとする加賀市在住のろう者、手話サークル会員

#### 《内 容》

##### 1. 加賀市独自の手話単語の検討と作成

北前船の里資料館や長流亭等の観光施設や、加賀市の地名など13単語を作成

##### 2. 手話単語の動画サイトの名称

本会参加者で検討した結果、名称が「加賀手話 (Kaga Signs)<sup>カガ サインズ</sup>」となる

##### 3. 作成した手話単語の動画撮影について

若手ろう者3名出演により、石川県聴覚障害者協会にて撮影

##### 4. 市ホームページに掲載

視聴回数：114回(令和3年8月19日現在)

## **(2) 小学校等手話教室の開催** 【実施施策 I-1-(3)手話の理解促進のための行事等の開催】

令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により学校に訪問ができない状況で、今年度は中止することも検討したが、各校の協力もあり、パソコンとインターネットを使ったウェブ会議形式で行った。

### 【令和2年度 小学校手話教室】

○参加校：4校（河南・庄・分校・錦城東）

○児童数：4校：99名

○講習日程：各校全7回（例年は全8回）

※講師と相談し、パソコン等の機材準備の調整も含め、日程を1回減とした。

○児童の感想：

- ・手話を勉強することで、障がいのあるなしに関係なく生きられる世界にしたい。
- ・将来、習った手話を活かしていきたい。
- ・リモートでも手話教室ができて良かった。 など

○先生の感想：

- ・児童が手話を覚えようと自主的に取り組み、積極的に自ら調べる姿があった。
- ・リモートであっても講師と児童の気持ちはつながると感じた。
- ・手話を通じて、児童たちが成長していく様子に教師である私が勉強になった。など

## **(3) 行政広報番組(ケーブルテレビ)の作成** 【実施施策 I-2-(2)ケーブルテレビ放送の活用】

手話パンフレットの内容を基に、障がい者理解と手話実技について、若手ろう者と市職員が対談する形の番組。

○収録時間：10分～15分程度

○放送予定：令和2年12月より加賀ケーブルテレビの行政広報番組で放送

放送終了後、YouTubeの市公式の「かもまるチャンネル」に動画を掲載

○視聴回数：203回（令和3年8月19日現在）

## **(4) 行政広報番組に手話通訳を付したものを放送**

【実施施策 II-1-(3) ケーブルテレビに手話通訳を付したものを放送】

行政広報番組（毎月内容変更）に手話通訳を付したものを、加賀ケーブルテレビ毎月放送している。

スマートシティ課が担当し、毎月の内容に合わせて手話通訳の撮影を行っている。

## (5) その他

- ・コロナワクチン接種についての動画に、手話通訳を付したものを市HPに掲載。  
(健康課)

## (6) 新型コロナウイルス感染症の影響で令和2年度は中止した取り組み

- ・手話奉仕員養成講座（入門・基礎）
- ・手話講習会と手話講座
- ・講師養成会の開催
- ・手話普及啓発のパネルや書籍の展示
- ・市職員の手話講座
- ・観光手話ガイドや親子の手話教室